

2025年5月28日

## 北海道文教大学 2025年3月実施卒業時アンケート報告書

教育開発センター

2025年(令和7年)3月に2024年(令和6年)度卒業生を対象として卒業時アンケートが実施された。Webを用いてアンケートを行い、学位授与式が挙行された2024年3月初旬から卒業生の本学 Google アカウントの有効期限である2024年3月末までを調査期間とした。アンケートは選択肢による回答を以下のようにまとめた。

◎選択肢による回答は「大変満足」5点、「満足」4点、「やや満足」3点、「やや不満」2点、「不満」1点として平均した値を、各質問項目・各学科別で集計した。作成した表は各分野とも以下の7種類の表を作成した。

①2025年3月調査(今回の結果)

②2024年3月調査(昨年報告済みのものを再掲)

③2023年3月調査(昨年報告済みのものを再掲)

④2024年3月調査から2025年3月調査への変化(今回の結果)

①～③の各セル内のデータバーは最小値2、最大値4.5で描かれている(学習時間の項目を除く)。評価の高低が年度ごとにわかる表である。

⑤2023年3月調査から2024年3月調査への変化(昨年報告済みのものを再掲)

◎回答率

2025年3月(今回の結果)

2025年3月	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	国際教養	国際コミュ	全学
卒業生数	93	91	24	104	70	15	28	425
回答数	76	82	24	102	60	11	27	382
回収率	81.7%	90.1%	100.0%	98.1%	85.7%	73.3%	96.4%	89.9%

2024年3月(昨年報告済み)

2024年3月	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	全学
卒業生数	47	82	90	40	115	70	444
回答数	21	70	86	36	46	19	278
回収率	44.7%	85.4%	95.6%	90.0%	40.0%	27.1%	62.6%

2023年3月(昨年報告済み)

2023年3月	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	全学
卒業生数	47	94	81	29	85	80	416
回答数	30	52	37	22	36	39	216
回収率	63.8%	55.3%	45.7%	75.9%	42.4%	48.8%	51.9%

# I. 学生支援、大学設備に関する満足度

## ◆ 評価の平均点

### 2025年3月調査（今回の結果）

2025年3月	健康	理学	作業	看護	こ発	国際教養	国際コミュ	全学
問2 学習・履修に関する指導(ガイダンスや個別指導等)	3.59	3.77	3.58	3.71	4.03	3.18	3.78	3.73
問3 図書館でのサービス	4.20	3.88	3.79	4.05	4.12	4.00	4.17	4.04
問4 教室の設備	3.51	3.60	3.21	3.69	3.73	1.73	2.74	3.49
問5 大学側からの経済的な支援	3.35	3.07	3.45	3.43	3.29	3.13	3.45	3.30
問6 保健管理センターでのケア	3.94	3.87	4.19	3.87	3.86	3.50	4.18	3.92
問7 生活上の問題(精神面、ハラスメント等)に関する相談の対応	3.66	3.74	3.79	3.76	3.94	2.75	4.00	3.76
問8 福利厚生施設(食堂や売店等)の設備	3.74	3.51	3.71	3.70	3.48	3.40	3.59	3.62
問9 課外活動施設(グラウンドや体育館)の設備	3.43	3.30	3.81	3.56	3.42	2.43	3.50	3.42
問10 就職・進学に対する支援	4.07	3.58	3.96	4.16	3.87	3.10	3.88	3.91

### 2024年3月調査（昨年報告済み）

2024年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問2 学習・履修に関する指導(ガイダンスや個別指導等)	3.62	3.76	3.76	3.83	3.52	3.63	3.71
問3 図書館でのサービス	4.29	4.07	4.06	4.03	4.13	3.95	4.08
問4 教室の設備	2.57	3.44	3.60	3.67	3.39	3.26	3.44
問5 大学側からの経済的な支援	3.36	3.30	3.26	3.22	2.68	2.92	3.16
問6 保健管理センターでのケア	3.71	3.82	3.84	4.14	3.73	3.78	3.84
問7 生活上の問題(精神面、ハラスメント等)に関する相談の対応	3.13	3.94	3.74	4.12	3.64	3.86	3.82
問8 福利厚生施設(食堂や売店等)の設備	3.85	3.64	3.75	4.09	3.43	3.42	3.70
問9 課外活動施設(グラウンドや体育館)の設備	3.33	3.66	3.20	4.08	3.36	3.60	3.49
問10 就職・進学に対する支援	4.25	4.12	4.04	4.21	4.07	3.71	4.08

### 2023年3月調査（昨年報告済み）

2023年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問2 学習・履修に関する指導(ガイダンスや個別指導等)	3.60	3.62	3.41	3.55	3.75	3.77	3.62
問3 図書館でのサービス	4.33	3.89	3.76	3.90	4.00	4.11	3.99
問4 教室の設備	3.70	3.13	3.43	3.00	3.42	3.46	3.36
問5 大学側からの経済的な支援	3.72	3.08	2.83	2.89	2.89	3.09	3.08
問6 保健管理センターでのケア	4.36	3.97	3.91	4.07	3.67	4.27	4.04
問7 生活上の問題(精神面、ハラスメント等)に関する相談の対応	3.91	3.78	3.60	3.53	3.81	4.00	3.79
問8 福利厚生施設(食堂や売店等)の設備	3.93	3.61	3.33	3.32	3.54	4.00	3.63
問9 課外活動施設(グラウンドや体育館)の設備	4.00	3.36	2.97	3.71	4.00	3.55	3.53
問10 就職・進学に対する支援	4.00	4.19	3.73	3.86	4.11	3.86	3.98

## ◆ 評価の平均点の変化

### 2024年3月調査から2025年3月調査への変化（今回の結果）

2025年3月-2024年3月	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問2 学習・履修に関する指導(ガイダンスや個別指導等)	-0.17	0.01	-0.25	0.18	0.40	0.02
問3 図書館でのサービス	0.13	-0.18	-0.24	-0.08	0.17	-0.04
問4 教室の設備	0.07	-0.01	-0.46	0.29	0.47	0.05
問5 大学側からの経済的な支援	0.05	-0.19	0.23	0.76	0.37	0.14
問6 保健管理センターでのケア	0.12	0.03	0.04	0.14	0.08	0.07
問7 生活上の問題(精神面、ハラスメント等)に関する相談の対応	-0.28	0.00	-0.33	0.13	0.08	-0.06
問8 福利厚生施設(食堂や売店等)の設備	0.10	-0.24	-0.38	0.27	0.06	-0.08
問9 課外活動施設(グラウンドや体育館)の設備	-0.23	0.10	-0.26	0.20	-0.18	-0.07
問10 就職・進学に対する支援	-0.05	-0.46	-0.25	0.10	0.17	-0.17

### 2023年3月調査から2024年3月調査への変化（昨年報告済み）

2024年3月-2023年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問2 学習・履修に関する指導(ガイダンスや個別指導等)	0.02	0.14	0.35	0.29	-0.23	-0.14	0.09
問3 図書館でのサービス	-0.05	0.18	0.30	0.12	0.13	-0.16	0.08
問4 教室の設備	-1.13	0.31	0.17	0.67	-0.03	-0.20	0.08
問5 大学側からの経済的な支援	-0.36	0.22	0.44	0.33	-0.21	-0.17	0.08
問6 保健管理センターでのケア	-0.65	-0.15	-0.07	0.07	0.06	-0.49	-0.20
問7 生活上の問題(精神面、ハラスメント等)に関する相談の対応	-0.79	0.16	0.14	0.58	-0.17	-0.14	0.03
問8 福利厚生施設(食堂や売店等)の設備	-0.08	0.03	0.42	0.77	-0.11	-0.58	0.06
問9 課外活動施設(グラウンドや体育館)の設備	-0.67	0.30	0.23	0.36	-0.64	0.05	-0.04
問10 就職・進学に対する支援	0.25	-0.08	0.31	0.35	-0.05	-0.15	0.10

2022年3月調査から2023年3月調査への変化（昨年報告済み）

2023年3月-2022年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問2 学習・履修に関する指導(ガイダンスや個別指導等)	-0.23	0.01	-0.36	0.11	0.08	-0.02	-0.06
問3 図書館でのサービス	0.00	0.00	-0.31	0.14	0.19	0.13	0.04
問4 教室の設備	-0.08	-0.24	-0.11	0.08	0.58	0.12	0.07
問5 大学側からの経済的な支援	-0.16	-0.18	-0.54	-0.11	-0.21	-0.12	-0.18
問6 保健管理センターでのケア	0.24	-0.03	0.12	0.47	-0.06	0.51	0.21
問7 生活上の問題(精神面、ハラスメント等)に関する相談の対応	-0.21	0.13	-0.31	0.38	0.25	0.17	0.09
問8 福利厚生施設(食堂や売店等)の設備	-0.29	0.16	-0.43	0.08	0.05	0.57	0.09
問9 課外活動施設(グラウンドや体育館)の設備	0.06	-0.36	-0.69	0.38	0.57	0.24	-0.02
問10 就職・進学に対する支援	-0.12	0.08	-0.32	0.26	0.27	0.04	0.05

2025年3月調査では2024年3月調査と比較すると、作業療法学科次いで理学療法学科において数値が減少している項目が多くみられた。特に作業療法学科において教室の設備に関する評価、理学療法学科では就職・進学に対する支援への評価が低下した。一方、看護学科、こども発達学科では数値が増加している項目が多くみられ、前年度における数値の減少からの回復がみられた。

II 大学在学中に身についた能力の自己評価

◆ 評価の平均点

2025年3月調査（今回の結果）

2025年3月	健康	理学	作業	看護	こ発	国際教養	国際コミュ	全学
問12 幅広い教養が身についた。	3.67	3.67	3.88	3.89	3.90	3.36	3.48	3.76
問13 所属する学科の専門領域における基本的な知識が身についた。	3.91	3.98	3.88	4.19	4.18	2.91	3.48	3.98
問14 人間科学部の方:所属する学科の専門領域における基本的な技能・技術が身についた。 国際学部の方:学術目的の言語使用に主眼をおいた英語及び日本語の高度な運用能力が身についた。	3.84	4.01	3.75	4.05	4.08	2.64	3.30	3.89
問15 職務上で必要なコミュニケーション能力や、文章力・プレゼンテーション能力・ディスカッション能力が身についた。	3.83	3.82	3.38	3.90	3.95	3.18	3.56	3.80
問16 問題解決のために必要な情報を収集分析し、課題を解決へ導くことができるようになった。	3.75	3.83	3.50	3.99	3.97	3.27	3.44	3.81
問17 職業上で関わる対象者を尊重する心構えが身についた。	4.04	4.15	4.17	4.24	4.32	3.45	3.78	4.13
問18 専門領域の分野を自ら進んで学び続ける意欲が身についた。その分野の進歩・発展を自ら進んで学び続けるための知識や意欲を獲得した。	3.92	3.85	3.71	3.92	4.10	3.18	3.52	3.87
問19 人間科学部の方:職務を遂行するチームにおいて、同僚や多職種役割を理解して連携・協力するイメージをもつことができた。 国際学部の方:国際性または異文化コミュニケーション能力が身についた。	3.89	4.10	3.75	4.07	4.03	3.36	3.85	3.98
問20 社会人・職業人としての基本的なルールとマナーが身についた。	3.67	4.06	3.75	4.04	3.93	3.18	3.63	3.88
問21 人間科学部の方:社会人・職業人としての倫理観、使命感が身についた。 国際学部の方:社会人・職業人としての倫理観、使命感に加えて、地域活性化のための国際感覚が身についた。	3.72	3.96	3.67	4.11	4.20	3.09	3.33	3.90

2024年3月調査（昨年報告済み）

2024年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問12 専門領域以外の幅広い教養が身についた。	3.48	3.90	3.97	4.03	3.50	4.05	3.85
問13 専門領域における基本的な知識が身についた(外国語学部の場合は外国語を実践的に運用できる知識とスキルを得た)	3.10	3.72	3.89	3.62	3.77	3.78	3.72
問14 所属する学科の専門領域における基本的な技能・技術が身についた。	3.24	3.87	4.07	4.00	3.74	4.00	3.89
問15 文章力、対人コミュニケーション、プレゼンテーションとディスカッションの基本的な能力が身についた。	3.57	3.81	3.98	3.81	3.65	3.95	3.83
問16 問題解決のために必要な情報を収集分析し、課題を解決へ導くことができるようになった。	3.38	3.89	3.93	3.75	3.70	3.79	3.81
問17 職業上で関わる対象者を尊重する心構えが身についた。	3.71	4.10	4.13	4.06	4.02	4.37	4.08
問18 専門領域の分野を自ら進んで学び続けるための知識や意欲を獲得した。	3.67	4.01	4.06	3.97	3.65	4.00	3.94
問19 他職種の役割を理解して連携するイメージをもつことができた。	3.38	4.13	4.05	4.00	3.65	3.68	3.92
問20 社会人・職業人としての基本的なルールとマナーが身についた。	3.67	3.91	4.13	4.00	3.74	3.53	3.92
問21 社会人・職業人としての倫理観、使命感が身についた。	3.67	3.96	4.10	3.94	3.76	3.74	3.93

2023年3月調査（昨年報告済み）

2023年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問12 専門領域以外の幅広い教養が身についた。	3.67	3.73	3.70	3.68	3.50	4.05	3.73
問13 専門領域における基本的な知識が身についた(外国語学部の場合は外国語を実践的に運用できる知識とスキルを得た)	3.53	3.50	3.64	3.70	3.81	3.84	3.66
問14 所属する学科の専門領域における基本的な技能・技術が身についた。	3.53	3.71	3.97	3.91	4.00	4.10	3.87
問15 文章力、対人コミュニケーション、プレゼンテーションとディスカッションの基本的な能力が身についた。	3.80	3.52	3.43	3.55	3.67	4.08	3.67
問16 問題解決のために必要な情報を収集分析し、課題を解決へ導くことができるようになった。	3.87	3.65	3.73	3.64	3.92	3.97	3.80
問17 職業上で関わる対象者を尊重する心構えが身についた。	3.90	3.90	4.14	4.14	4.22	4.18	4.07
問18 専門領域の分野を自ら進んで学び続けるための知識や意欲を獲得した。	3.77	3.62	3.78	3.91	4.03	4.00	3.83
問19 他職種の役割を理解して連携するイメージをもつことができた。	3.63	3.69	3.89	3.77	3.86	3.85	3.78
問20 社会人・職業人としての基本的なルールとマナーが身についた。	3.83	3.50	3.92	3.64	3.69	3.97	3.75
問21 社会人・職業人としての倫理観、使命感が身についた。	3.80	3.54	3.81	3.82	3.81	4.13	3.80

◆ 評価の平均点の変化

2024年3月調査から2025年3月調査への変化（今回の結果）

2025年3月-2024年3月	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問12 幅広い教養が身についた。	-0.23	-0.29	-0.15	0.39	-0.15	-0.09
問13 所属する学科の専門領域における基本的な知識が身についた。	0.19	0.09	0.26	0.41	0.41	0.26
問14 人間科学部の方:所属する学科の専門領域における基本的な技能・技術が身についた。 国際学部の方:学術目的の言語使用に主眼をおいた英語及び日本語の高度な運用能力が身についた。	-0.03	-0.06	-0.25	0.31	0.08	0.00
問15 職務上で必要なコミュニケーション能力や、文章力・プレゼンテーション能力・ディスカッション能力が身についた。	0.01	-0.16	-0.43	0.25	0.00	-0.03
問16 問題解決のために必要な情報を収集分析し、課題を解決へ導くことができるようになった。	-0.14	-0.10	-0.25	0.29	0.18	0.01
問17 職業上で関わる対象者を尊重する心構えが身についた。	-0.06	0.02	0.11	0.21	-0.05	0.05
問18 専門領域の分野を自ら進んで学び続ける意欲が身につく、その分野の進歩・発展に対応できる能力を獲得した。	-0.09	-0.20	-0.26	0.27	0.10	-0.06
問19 人間科学部の方:職務を遂行するチームにおいて、同僚や多職種役割を理解して連携・協力するイメージをもつことができた。 国際学部の方:国際性または異文化コミュニケーション能力が身についた。	-0.23	0.05	-0.25	0.42	0.35	0.06
問20 社会人・職業人としての基本的なルールとマナーが身についた。	-0.24	-0.07	-0.25	0.30	0.41	-0.04
問21 人間科学部の方:社会人・職業人としての倫理観、使命感が身についた。 国際学部の方:社会人・職業人としての倫理観に加えて、地域活性化のための国際感覚が身についた。	-0.23	-0.14	-0.28	0.35	0.46	-0.03

2023年3月調査から2024年3月調査への変化（昨年報告済み）

2024年3月-2023年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問12 専門領域以外の幅広い教養が身についた。	-0.19	0.17	0.26	0.35	0.00	0.00	0.12
問13 専門領域における基本的な知識が身についた(外国語学部の場合は外国語を実践的に運用できる知識とスキル)	-0.44	0.22	0.25	-0.08	-0.03	-0.06	0.06
問14 所属する学科の専門領域における基本的な技能・技術が身についた。	-0.30	0.16	0.10	0.09	-0.26	-0.10	0.02
問15 文章力、対人コミュニケーション、プレゼンテーションとディスカッションの基本的な能力が身についた。	-0.23	0.30	0.54	0.26	-0.01	-0.13	0.16
問16 問題解決のために必要な情報を収集分析し、課題を解決へ導くことができるようになった。	-0.49	0.23	0.20	0.11	-0.22	-0.18	0.01
問17 職業上で関わる対象者を尊重する心構えが身についた。	-0.19	0.20	-0.01	-0.08	-0.20	0.19	0.01
問18 専門領域の分野を自ら進んで学び続けるための知識や意欲を獲得した。	-0.10	0.40	0.27	0.06	-0.38	0.00	0.10
問19 他職種の役割を理解して連携するイメージをもつことができた。	-0.25	0.44	0.15	0.23	-0.21	-0.16	0.14
問20 社会人・職業人としての基本的なルールとマナーが身についた。	-0.17	0.41	0.21	0.36	0.04	-0.45	0.17
問21 社会人・職業人としての倫理観、使命感が身についた。	-0.13	0.42	0.29	0.13	-0.04	-0.39	0.13

2022年3月調査から2023年3月調査への変化（昨年報告済み）

2023年3月-2022年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問12 専門領域以外の幅広い教養が身についた。	-0.17	-0.14	-0.21	0.20	-0.17	0.20	-0.06
問13 専門領域における基本的な知識が身についた(外国語学部の場合は外国語を実践的に運用できる知識とスキル)	0.31	-0.25	-0.31	0.24	-0.04	-0.09	-0.11
問14 所属する学科の専門領域における基本的な技能・技術が身についた。	0.26	-0.13	-0.10	0.39	0.19	0.19	0.05
問15 文章力、対人コミュニケーション、プレゼンテーションとディスカッションの基本的な能力が身についた。	0.19	-0.34	-0.32	0.47	-0.33	0.44	-0.05
問16 問題解決のために必要な情報を収集分析し、課題を解決へ導くことができるようになった。	0.03	-0.08	-0.18	0.44	0.08	0.34	0.08
問17 職業上で関わる対象者を尊重する心構えが身についた。	0.18	0.01	-0.07	0.02	0.15	-0.05	0.01
問18 専門領域の分野を自ら進んで学び続けるための知識や意欲を獲得した。	0.10	-0.12	-0.19	0.31	0.12	0.09	0.01
問19 他職種の役割を理解して連携するイメージをもつことができた。	0.08	-0.08	-0.13	0.21	-0.07	-0.03	-0.05
問20 社会人・職業人としての基本的なルールとマナーが身についた。	0.22	-0.09	-0.01	0.04	-0.10	0.38	0.05
問21 社会人・職業人としての倫理観、使命感が身についた。	0.19	-0.10	-0.26	0.34	0.01	0.28	0.03

これらの項目は自己評価値である。数値としては健康栄養学科、理学療法学科、作業療法学科で値が減少する項目が多くみられた。看護学科とこども発達学科では値が増加する項目が多くみられた。これらは昨年度の増減と逆の傾向である。

◆ 質問項目と各学科のディプロマポリシー（DP）との対応およびDPごとの評価点の平均値

アンケート項目	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	国際教養	国際コミュニケーション	大学全体
問12 幅広い教養が身についた。		DP6		DP1				
問13 所属する学科の専門領域における基本的な知識が身についた。	DP1 DP2 DP3	DP1	DP1	DP2	DP1	DP2	DP2	DP1
問14 人間科学部の方:所属する学科の専門領域における基本的な技能・技術が身についた。 国際学部の方:学術目的の言語使用に主眼をおいた英語及び日本語の高度な運用能力が身についた。	DP1 DP2 DP3 DP9	DP1	DP3	DP2	DP2	DP1	DP1	DP1
問15 職務上で必要なコミュニケーション能力や、文章力・プレゼンテーション能力・ディスカッション能力が身についた。	DP5	DP7	DP4	DP6	DP4		DP5	DP5
問16 問題解決のために必要な情報を収集分析し、課題を解決へ導くことができるようになった。	DP4 DP5	DP3 DP4	DP6 DP5	DP5 DP3	DP6	DP3	DP3	DP2
問17 職業上で関わる対象者を尊重する心構えが身についた。	DP8	DP2	DP2	DP7 DP8	DP5			DP3
問18 専門領域の分野を自ら進んで学び続ける意欲が身につく、その分野の進歩・発展に対応できる能力を獲得した。								
問19 人間科学部の方:職務を遂行するチームにおいて、同僚や多職種役割を理解して連携・協力するイメージをもつことができた。 国際学部の方:国際性または異文化コミュニケーション能力が身についた。	DP6 DP7	DP5		DP4	DP3	DP4	DP4	DP5
問20 社会人・職業人としての基本的なルールとマナーが身についた。				DP8				
問21 人間科学部の方:社会人・職業人としての倫理観、使命感が身についた。 国際学部の方:社会人・職業人としての倫理観、	DP8	DP6				DP5	DP6	DP4

(赤字は昨年度から対応が変更になったもの)

DP ごとの評価点の平均値を以下の表に示す。データバーは 2 から 5 の範囲で作成した。国際教養学科の 2 項目をのぞき 3.0 以上となっている。

	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	国際教養	国際コミュニケーション	大学全体
DP1	3.88	3.99	3.88	3.89	4.18	2.64	3.30	3.94
DP2	3.88	3.85	3.71	4.12	4.08	2.91	3.48	3.81
DP3	3.88	3.83	3.75	4.24	4.03	3.27	3.44	3.87
DP4	3.75	4.15	3.38	4.07	3.95	3.36	3.85	3.90
DP5	3.93	4.10	4.17	3.99	4.10	3.09	3.56	3.89
DP6	3.89	3.82	3.50	3.90	3.97		3.33	
DP7	3.89	3.82		3.92				
DP8	3.82			3.92				
DP9	3.84							

### III. 大学でのカリキュラムに関して

#### ◆ 評価の平均点

#### 2025年3月調査（今回の結果）

2025年3月	健康	理学	作業	看護	こ発	国際教養	国際コミュ	全学
問22 専門分野を学ぶにあたり、教養科目での学びが役に立った。	3.59	3.89	3.54	3.83	3.97	3.09	3.22	3.74
問23 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）における各科目の関係から専門領域の全体像が理解できた。	3.62	3.94	3.63	4.01	4.03	2.91	3.37	3.82
問24 履修した授業によって、所属する学科の到達目標を達成できた。	3.58	3.80	3.46	3.86	4.05	2.73	3.07	3.71
問25 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）で履修した科目で最新の知識を学ぶことができた。	3.64	3.93	3.63	3.98	4.07	3.00	3.33	3.82
問26 どの科目を選択するか選択に迷うことはなかった。	3.58	3.62	3.58	3.67	3.72	2.82	3.00	3.57

#### 2024年3月調査（昨年報告済み）

2024年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問22 専門分野を学ぶにあたり、教養科目での学びが役に立った。	3.33	3.99	4.01	3.92	3.48	3.68	3.83
問23 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）における各科目の関係から専門領域の全体像が理解できた。	3.38	3.91	3.94	3.94	3.61	3.47	3.81
問24 履修した授業によって、所属する学科の到達目標を達成できた。	3.43	3.93	3.95	3.92	3.61	3.79	3.83
問25 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）で履修した科目で最新の知識を学ぶことができた。	3.43	4.01	3.79	3.94	3.54	3.84	3.80
問26 どの科目を選択するか選択に迷うことはなかった。	3.48	3.41	3.70	3.69	3.63	3.63	3.59

#### 2023年3月調査（昨年報告済み）

2023年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問22 専門分野を学ぶにあたり、教養科目での学びが役に立った。	3.63	3.73	3.68	3.50	3.50	3.92	3.68
問23 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）における各科目の関係から専門領域の全体像が理解できた。	3.77	3.65	3.62	3.55	3.81	3.97	3.74
問24 履修した授業によって、所属する学科の到達目標を達成できた。	3.70	3.63	3.65	3.45	3.86	4.03	3.74
問25 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）で履修した科目で最新の知識を学ぶことができた。	3.60	3.73	3.81	3.59	3.89	4.03	3.79
問26 どの科目を選択するか選択に迷うことはなかった。	3.17	3.48	3.41	3.09	3.44	3.85	3.44

#### ◆ 評価の平均点の変化

#### 2024年3月調査から2025年3月調査への変化（今回の結果）

2025年3月-2024年3月	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問22 専門分野を学ぶにあたり、教養科目での学びが役に立った。	-0.39	-0.12	-0.38	0.36	0.28	-0.10
問23 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）における各科目の関係から専門領域の全体像が理解できた。	-0.30	0.00	-0.32	0.40	0.56	0.01
問24 履修した授業によって、所属する学科の到達目標を達成できた。	-0.35	-0.15	-0.46	0.25	0.26	-0.13
問25 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）で履修した科目で最新の知識を学ぶことができた。	-0.37	0.14	-0.32	0.44	0.22	0.02
問26 どの科目を選択するか選択に迷うことはなかった。	0.16	-0.08	-0.11	0.04	0.09	-0.02

#### 2023年3月調査から2024年3月調査への変化（昨年報告済み）

2024年3月-2023年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問22 専門分野を学ぶにあたり、教養科目での学びが役に立った。	-0.30	0.25	0.34	0.42	-0.02	-0.24	0.15
問23 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）における各科目の関係から専門領域の全体像が理解できた。	-0.39	0.26	0.32	0.40	-0.20	-0.50	0.07
問24 履修した授業によって、所属する学科の到達目標を達成できた。	-0.27	0.29	0.30	0.46	-0.25	-0.24	0.10
問25 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）で履修した科目で最新の知識を学ぶことができた。	-0.17	0.28	-0.02	0.35	-0.35	-0.18	0.01
問26 どの科目を選択するか選択に迷うことはなかった。	0.31	-0.07	0.29	0.60	0.19	-0.21	0.15

2022年3月調査から2023年3月調査への変化（昨年報告済み）

2023年3月-2022年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問22 専門分野を学ぶにあたり、教養科目での学びが役に立った。	0.13	0.20	0.06	0.02	-0.10	0.14	0.08
問23 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）における各科目の関係から専門領域の全体像が理解できた。	0.21	-0.02	-0.36	0.11	0.08	0.31	0.03
問24 履修した授業によって、所属する学科の到達目標を達成できた。	0.20	-0.01	-0.24	0.13	0.16	0.39	0.08
問25 専門科目（人間科学部は専門基礎科目を含む）で履修した科目で最新の知識を学ぶことができた。	-0.01	-0.02	-0.10	0.23	0.21	0.37	0.10
問26 どの科目を選択するか選択に迷うことはなかった。	-0.11	0.21	-0.05	-0.55	-0.21	0.51	0.02

数値としては健康栄養学科、理学療法学科、作業療法学科で値が減少する項目が多くみられた。看護学科とこども発達学科では値が増加する項目が多くみられた。これらは昨年度の増減と逆の傾向である。

IV. 総合的な満足度に関して

◆ 評価の平均点

2025年3月調査（今回の結果）

2025年3月	健康	理学	作業	看護	こ発	国際教養	国際コミュ	全学
問27 大学における学修は満足できるものでしたか。	3.71	3.78	3.79	3.90	4.00	3.09	3.56	3.80
問28 あなたの大学生活は充実していましたか。	3.83	3.76	3.79	3.90	4.20	3.45	3.81	3.88
問29 大学生活を総合的に考えて、本学で学んで良かったと感じていますか。	3.86	3.74	3.79	3.90	4.27	3.09	3.56	3.86

2024年3月調査（昨年報告済み）

2024年3月	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問27 大学における学修は満足できるものでしたか。	3.48	3.79	3.88	3.97	3.63	3.95
問28 あなたの大学生活は充実していましたか。	4.05	3.84	4.07	3.81	3.72	3.95
問29 大学生活を総合的に考えて、本学で学んで良かったと感じていますか。	3.90	3.96	4.07	3.97	3.72	4.21

2023年3月調査（昨年報告済み）

2023年3月	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問27 大学における学修は満足できるものでしたか。	3.53	3.58	3.73	3.41	3.97	4.03
問28 あなたの大学生活は充実していましたか。	3.93	3.63	3.81	3.45	4.00	4.13
問29 大学生活を総合的に考えて、本学で学んで良かったと感じていますか。	3.87	3.81	3.84	3.55	4.08	4.13

◆ 評価の平均点の変化

2024年3月調査から2025年3月調査への変化（今回の結果）

2025年3月-2024年3月	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問27 大学における学修は満足できるものでしたか。	-0.08	-0.10	-0.18	0.27	0.05	0.00
問28 あなたの大学生活は充実していましたか。	-0.01	-0.31	-0.01	0.18	0.25	-0.03
問29 大学生活を総合的に考えて、本学で学んで良かったと感じていますか。	-0.10	-0.33	-0.18	0.18	0.06	-0.11

2023年3月調査から2024年3月調査への変化（今回の結果）

2024年3月-2023年3月	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問27 大学における学修は満足できるものでしたか。	-0.06	0.21	0.15	0.56	-0.34	-0.08
問28 あなたの大学生活は充実していましたか。	0.11	0.21	0.26	0.35	-0.28	0.07
問29 大学生活を総合的に考えて、本学で学んで良かったと感じていますか。	0.04	0.15	0.23	0.43	-0.37	0.07

2022年3月調査から2023年3月調査への変化（昨年報告済み）

2023年3月-2022年3月	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
問27 大学における学修は満足できるものでしたか。	-0.08	-0.10	-0.22	0.09	0.39	0.30
問28 あなたの大学生活は充実していましたか。	-0.01	-0.22	-0.05	0.17	0.23	0.02
問29 大学生活を総合的に考えて、本学で学んで良かったと感じていますか。	0.37	0.02	-0.16	0.15	0.18	-0.02

数値としては健康栄養学科、理学療法学科、作業療法学科で値が減少する項目が多くみられた。看護学科とこども発達学科では値が増加する項目が多くみられた。これらは昨年度の増減と逆の傾向である。なお、これらの変化はどの質問項目についても同様の傾向である。

V. 学習時間、学修行動に関して

◆ 学習時間および評価の平均点

学習時間、学修行動に関して（平均値）

2025年3月調査（学習時間の実時間を平均：今回の結果）

2025年3月	健康	理学	作業	看護	こ発	国際教養	国際コミュ	全学
1日の平均学習時間(単位:時間)	2.78	3.40	4.29	4.03	1.55	2.09	1.83	3.06
意欲的に取り組んだか	4.07	3.90	3.96	3.97	4.18	3.64	3.89	3.99

## 2024年3月調査(学習時間の実時間を平均:昨年報告済み)

2024年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
1日の平均学習時間(単位:時間)	1.69	2.55	4.46	3.43	2.87	1.34	3.16
意欲的に取り組んだか	3.76	4.06	4.07	3.86	3.74	4.05	3.96

## 2023年3月調査(学習時間の実時間を平均:昨年報告済み)

2023年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
1日の平均学習時間(単位:時間)	1.90	2.74	4.03	3.70	2.89	2.09	2.85
意欲的に取り組んだか	3.97	3.77	3.84	3.36	3.92	4.00	3.83

### ◆ 学習時間および評価の平均の変化

#### 2024年3月調査から2025年3月調査への変化(今回の結果)

2025年3月-2024年3月	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
1日の平均学習時間	0.25	-1.06	0.86	1.17	-0.34	0.15
意欲的に取り組んだか	0.01	-0.17	0.10	0.23	0.13	0.03

2025年3月-2024年3月	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
1日の平均学習時間	0.23	-1.06	0.86	1.16	0.21	-0.10
意欲的に取り組んだか	0.01	-0.17	0.10	0.23	0.13	0.03

#### 2023年3月調査から2024年3月調査への変化(昨年報告済み)

2024年3月-2023年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
1日の平均学習時間	-0.21	-0.19	0.43	-0.27	-0.01	-0.75	0.31
意欲的に取り組んだか	-0.20	0.29	0.23	0.50	-0.18	0.05	0.13

#### 2022年3月調査から2023年3月調査への変化(昨年報告済み)

2023年3月-2022年3月	国際	健康	理学	作業	看護	こ発	全学
1日の平均学習時間	0.40	-0.46	0.87	-0.14	-0.30	0.11	-0.03
意欲的に取り組んだか	0.24	-0.27	-0.03	-0.28	0.17	0.17	-0.01

全学の平均学習時間は昨年が3.16時間(190分)、今回が3.06時間(184分)となりほとんど変化がなかった。なお、こども発達学科、国際教養学科および国際コミュニケーション学科の平均学習時間が少ない。また理学療法学科は平均学習時間が昨年より1時間ほど減少した。

学習意欲については、ほとんど変化がなかった。